進修実践の志

令和2年度後半の各部・個人の取り組みにスポットを当てました。今年度の部活動は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、練習場所や時間、練習相手の制約など、苦労が絶えませんでした。そんな中でも巨摩高生は各種大会でその力を存分に発揮し、校訓「進修実践」の志を見事に体現しました。

ホッケー部

全国高等学校選抜大会出場

河西　夏帆（白根巨摩中学校出身）

コロナ禍の影響でインターハイも中止となり、先が見通せず真っ暗なゴールを目指すような苦しい日々だった。そんな状況下でも、関東大会、全国選抜大会に出場できたことは大きな出来事だった。全国選抜の初戦、去年のリベンジ戦として滋賀県の伊吹高校と対戦した。「勝つ」…この2文字だけを合言葉に、チーム一丸となって勝負した。厳しい試合だったが、最後まで諦めずにプレーしたことで、2得点することができた。私にとってこの得点は、3年間の全ての思いが詰まったものだった。2−4という悔しい結果だったが、全力を出し切り、心の底からホッケーを楽しめた試合となった。応援してくれたり、支えてくれたりした沢山の人に感謝の気持ちを伝えたい。そして何よりも、こんな頼りないキャプテンについてきてくれたチームメイト。3年間ありがとう。

バレーボール部

全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高）山梨県予選　第6位

小島　茉優（甲府市立南中学校出身）

コロナ禍で中止になった県総体やインハイにかけてきた自分たちの思い、会場に入れない保護者や3年間指導してくれた先生、仲間の思いの全てをかけ、高校3年間の集大成として戦った春高。大会までの期間、心も体もボロボロで、チームをまとめることに不安や苛立ちを感じたこともあった。しかし、春高で勝ちたいという気持ちは最後まで変わらなかった。どんな時も信頼できる仲間がいたからだ。そうした気持ちで臨んだ春高は、今までで一番楽しかった。負けてしまったのはやはり悔しいし、結果は決して納得のいくものではなかったけれど、それでもみんなとのバレーは最高に楽しかった。3年間、家族よりも一緒にいた時間が多かったみんなとバレーボールをやってこられたことは本当に幸せだったと思う。

陸上競技部

山梨県陸上競技選手権大会　七種競技優勝・大会新記録・最優秀選手賞

東海林　幸（白根巨摩中学校出身）

私は高校三年間で、たくさんの人たちに支えられながら、部活動を行ってくることができました。三年生の夏の大会は、コロナ禍の影響で無観客試合となり、各校の応援合戦もないさみしい試合となりました。しかし、そうした中でも、仲間の励ましや先生方の応援に応えたいと思い、集中して競技に向き合いました。その結果、県選手権大会では七種競技で大会記録を更新し、最優秀選手賞をいただくことができて良かったです。また、高校生になってから初めての全国大会でも8位入賞という結果を残すことができました。それらは私がくじけそうになった時に支えてくれた、先生方の御指導や後輩のサポート、多くの人の応援のおかげです。私をサポートしてくれた多くの人たちに感謝を伝えたいと思います。

陸上競技部

関東高校駅伝大会出場

清水　蒼（白根巨摩中学校出身）

私たち女子駅伝部は、11月21日に栃木県で行われた関東高校駅伝大会に出場しました。部員数が少ないため、忙しい中、県予選で選手として走ってくださった3年生の先輩方に代わり、短距離の選手の協力を得て挑む大会となりました。新型コロナウイルスの影響が再び拡大する中、大会が中止になってしまうのではないか、という不安もありました。しかし、多くの方々のご支援により、無事に大会を開催していただきました。結果は最下位と悔しさが残るものとなってしまいましたが、この大会を通して、日々当たり前のように練習できることのありがたさを実感しました。来年は、もっと上位に食い込むことができるように、仲間同士で切磋琢磨し合っていきたいと思います。

弓道部

山梨県高等学校新人大会　女子個人優勝

饗庭　凜（櫛形中学校出身）

新型コロナウイルスの影響で様々な大会が中止となり、この大会が新体制となって初めての公式戦でした。久しぶりの公式戦は少し緊張しましたが、自分なりの射で楽しみながら引くことができました。

夏は暑く、冬は寒い道場での練習は辛いことも多く、時には自分の射形が安定せず、悩んでいた時期もありました。しかし、仲間との協力や、先生・先輩からのアドバイスのおかげで乗り越え、大会に向けて集中して練習に取り組むことができ、良い結果を残すことができました。支えてくれた方々に感謝しています。

私はこの大会で、一本の大切さを実感しました。たった一本の差で順位が変わることも多いので、気を引き締め、さらなる上達を目指して練習に励みます。

野球部

秋季関東地区高校野球山梨県大会　ベスト16

秋山　真仁（竜王中学校出身）

先輩たちの夏が終わり、新チームでの活動が始まりました。チームで目標を立てて迎えた秋の大会。1回戦の甲府昭和との対戦は、初戦ということで緊張もありましたが、4−2で新体制での公式戦初勝利をあげることができました。2回戦は練習試合で負けている甲府城西との試合です。ベスト8をかけたこの試合にチーム一丸となって臨みました。初回に先制され、その後いったんは逆転したものの、相手に決勝点を取られ、7−9の僅差で負けてしまいました。防げた失点もあり、チャンスは何度もあって勝てる試合だっただけに悔しさが残りました。この大会を通して、自分たちの足りなかった部分が見えてきました。そこを改善して、次の春季大会、夏の大会で自分たちの力を発揮し、今回の悔しさを晴らせるよう練習に励みたいと思います。

写真部

春季代替審査会入賞「天使のほほえみ」

武川　集斗（若草中学校出身）

この写真は私のいとこの写真です。私がこの写真を撮ろうと考えたのは、写真の絵の面白さと、単純に子供がかわいいと思った点にあります。写真の絵が面白いと感じたのは、今にも飛び出しそうな体勢と、その前方に人がいることで写真に無駄がなくなると感じたからです。次に私が写真を撮るときに意識したことは、写真に入る明るさと人の位置関係です。写真の明るさではしっかり光が入る位置にカメラを構えること、また人の位置関係ではまず子供と大人の写真に写る割合を意識しました。私は子供を主役にしたかったので、子供の写る割合を大きくし、大人の写る割合を思い切って減らしました。こうすることで、子供がかわいく写った写真を撮ることができました。皆さんも巨摩高に入学したら、ぜひ写真部に足を運んでください。

箏曲部

山梨県高等学校芸術文化祭　日本音楽部門　優秀賞（第3位）

川崎　里歩（甲西中学校出身）

私たち箏曲部は、11月に行われた県芸術文化祭日本音楽部門で第3位に入賞し、優秀賞をいただくことができました。今年度は練習期間が短く、大変だと思うこともありましたが、部員全員で今できる最高の音楽を作ろうと一生懸命練習しました。私たちは部員4名で3パートに分かれて演奏しているので、それぞれが違う動きをしています。そのため、間違えてはいけないというプレッシャーがとても大きかったです。また、箏の演奏は指揮者がいないので、音の入りのタイミングを合わせたり、テンポを一定に保ったりすることも難しかったです。しかし、何度も繰り返し練習して、本番の自信に繋げることができました。このような状況下でも、私たちに発表の場を設けてくださった方々に感謝しています。

科学写真展

山梨県教育委員会教育長賞「カモシカと鹿害（ろくがい）」

神田　悠花（増穂中学校出身）

苺を摘みに櫛形山へ行きました。もう帰ろうかと林道を歩いていた時のことです。ふとガードレール下の崖に目をやると、二ホンカモシカがこちらをじっと見ていました。目が悪いのか、それとも特別天然記念物に指定されてから66年間、人間に狩られることがなかったからなのか、警戒する様子は全くありませんでした。シャッター音に驚くこともなかったので、十分に観察することができました。

カモシカの近くには、鹿の食害から苗木を守るためのネットが掛けられていました。しかし、幼木、成木への食害は著しく、鹿が増えていることを実感しました。櫛形山の上部に広がるアヤメ平では、鹿よけネットで囲まれた所だけ、以前の植生が復活しつつありますが、その外側はかつて花畑で知られた昔の面影は見られないそうです。

体育局の試合結果

◆ホッケー部
全国高等学校選抜ホッケー大会出場権獲得戦（関東大会）
1回戦　巨摩3-0大原（千葉県）
決定戦　巨摩6-0利根商業（群馬県）
全国選抜大会出場権獲得

第52回全国高等学校選抜ホッケー大会
1回戦　巨摩2-4伊吹（滋賀県）

◆陸上競技部
第74回山梨県陸上競技選手権大会
男子110mH　第3位　石原秀星
女子100mH　第3位　牛山亜実
400mH　第2位　牛山亜実
第3位　北島夏姫
4×400mR　第2位　奥田愛・土屋ゆい・北島夏姫・東海林幸
棒高跳　第2位　三吉里緒
砲丸投　第3位　名執真生
七種競技　第1位　東海林幸（大会新記録・最優秀選手賞）

第66回山梨県高等学校陸上競技新人大会
女子総合　第3位
男子800m　第3位　矢崎那央
110mH　第2位　石原秀星（予選で大会新記録）
400mH　第3位　有野琳
3000SC　第5位　小野凌河
4×400mR　第2位　樋口武・石原秀星・中込大地・仲田真悟
棒高跳　第1位　中嶋洸介
砲丸投　第4位　渡邊航太
以上、関東新人陸上競技大会出場
女子4×100mR　第3位
杉山璃紗・奥田愛・近藤羽純・佐久間咲来
4×400mR　第2位
佐久間咲来・奥田愛・近藤羽純・土屋ゆい
走幅跳・三段跳　第2位　土屋ゆい
砲丸投・やり投　第3位　名執真生
以上、関東新人陸上競技大会出場

全国高等学校陸上競技大会2020
女子七種競技　第8位　東海林幸

全国高校リモート選手権
女子七種競技　第5位　東海林幸

山梨県高等学校駅伝競走大会
男子第5位　関東大会出場
女子第4位　関東大会出場

◆弓道部
第63回山梨県高校新人大会兼第55回千野トロフィー大会
兼全国高校弓道選抜大会県予選
男子個人　長坂智尚　第3位
女子団体Aチーム（饗庭凜、細川陽加、深澤花菜）　第3位
女子個人　饗庭凜　第1位

第20回東日本高等学校弓道大会山梨県予選
男子団体Bチーム（長坂智尚・北村一輝・齋藤瑠汰）　第3位
女子団体Aチーム（饗庭凜・坂入奈々美・深澤花菜）　第4位
男女とも、東日本高等学校弓道大会出場権獲得

◆バレーボール部
山梨県高等学校バレーボール秋季大会
グループ戦　巨摩2-0吉田
巨摩　2-0甲府南
1位トーナメント
1回戦　巨摩1-2甲府商

全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高）山梨県予選
2回戦　巨摩2-0甲府西
3回戦　巨摩0-2韮崎
順位決定戦　巨摩2-0笛吹
5位決定戦　巨摩1-2増穂商　第6位

◆男子バドミントン部
新人大会
2回戦　巨摩2-1山梨
3回戦　巨摩0-2甲府工　ベスト8

◆卓球部（男子）
山梨県高等学校新人卓球大会
1回戦　巨摩3-1韮崎工
2回戦　巨摩3-2甲陵
3回戦　巨摩0-3甲府南　ベスト8

◆野球部
第73回秋季関東地区高校野球山梨県大会
1回戦　巨摩4-2甲府昭和
2回戦　巨摩7-9甲府城西

文化局・個人の大会結果

◆吹奏楽部
第41回山梨県高等学校芸術文化祭吹奏楽部門　優秀賞
第44回山梨県アンサンブルコンテスト管楽八重奏　銀賞

◆箏曲部
第41回山梨県高等学校芸術文化祭日本音楽部門　優秀賞

◆音楽部
第41回山梨県高等学校芸術文化祭合唱部門　奨励賞
第22回山梨ヴォーカルアンサンブルコンテスト　金賞
全国大会出場権獲得

◆写真部
県高等学校写真連盟春季審査会　入選　武川集斗
同秋季審査会　入選　中田実佑

◇山梨県高等学校芸術文化祭
テーマ部門　奨励賞　青柳通子
文学・児童文学部門　優秀賞　青柳伶果
俳句部門　奨励賞　北村琉ノ介

◇第23回科学写真展
山梨県教育委員会教育長賞　神田悠花
山梨日日新聞社賞　中楯萌々果
テレビ山梨賞　岩田侃大
奨励賞　飯野百合那

◇第66回青少年読書感想文コンクール（県大会）
課題図書の部　入選　松本梓・佳作　川上莉穂
自由図書の部　佳作　志村碧唯・上原茉莉香
宮澤志恩・齋藤葵子

◇やまなし心のバリアフリーを広げる標語
佳作　饗庭凜